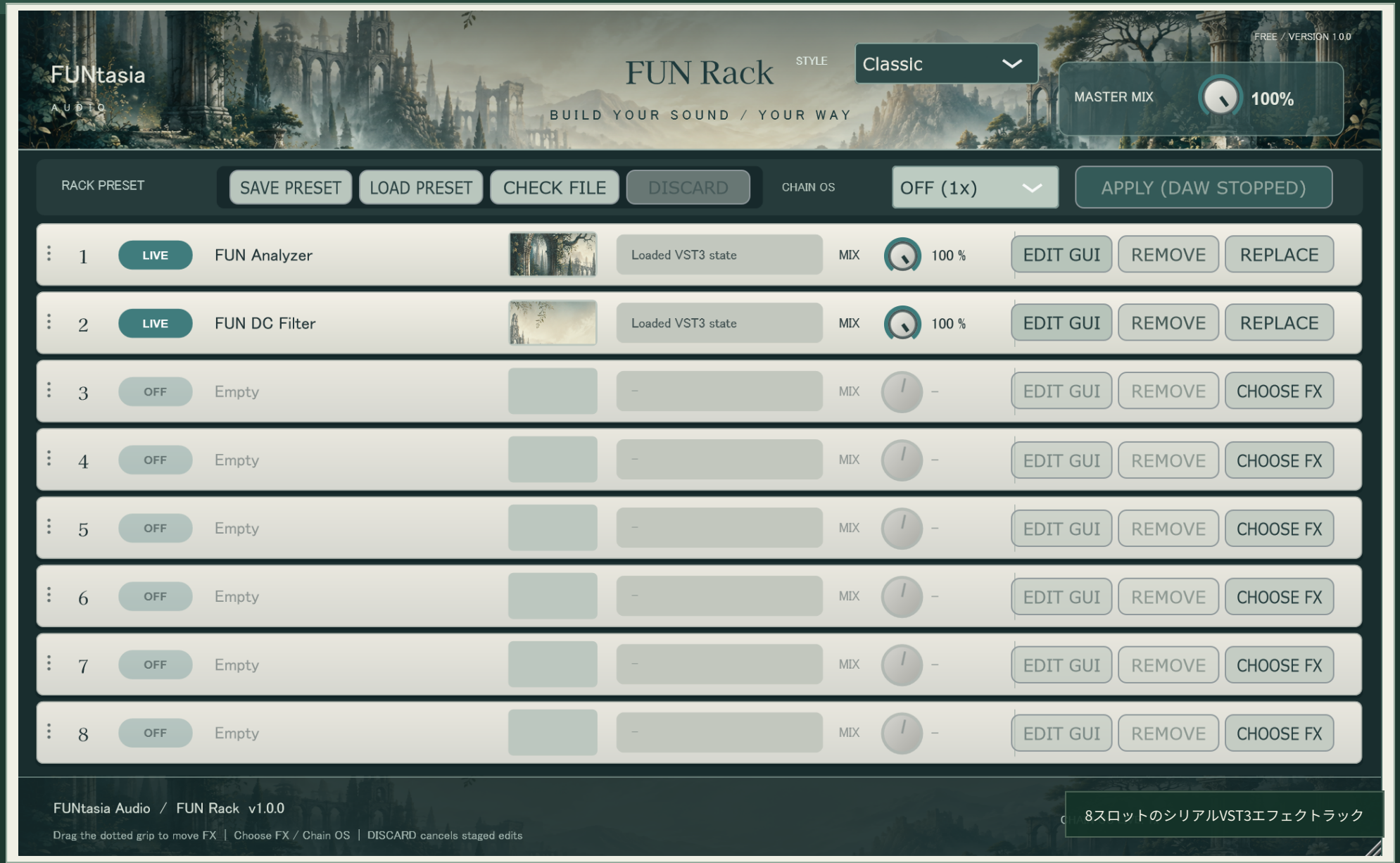
FUNtasia AUDIO

V 1.1.0 · FREE

FUN RACK

ユーザーガイド

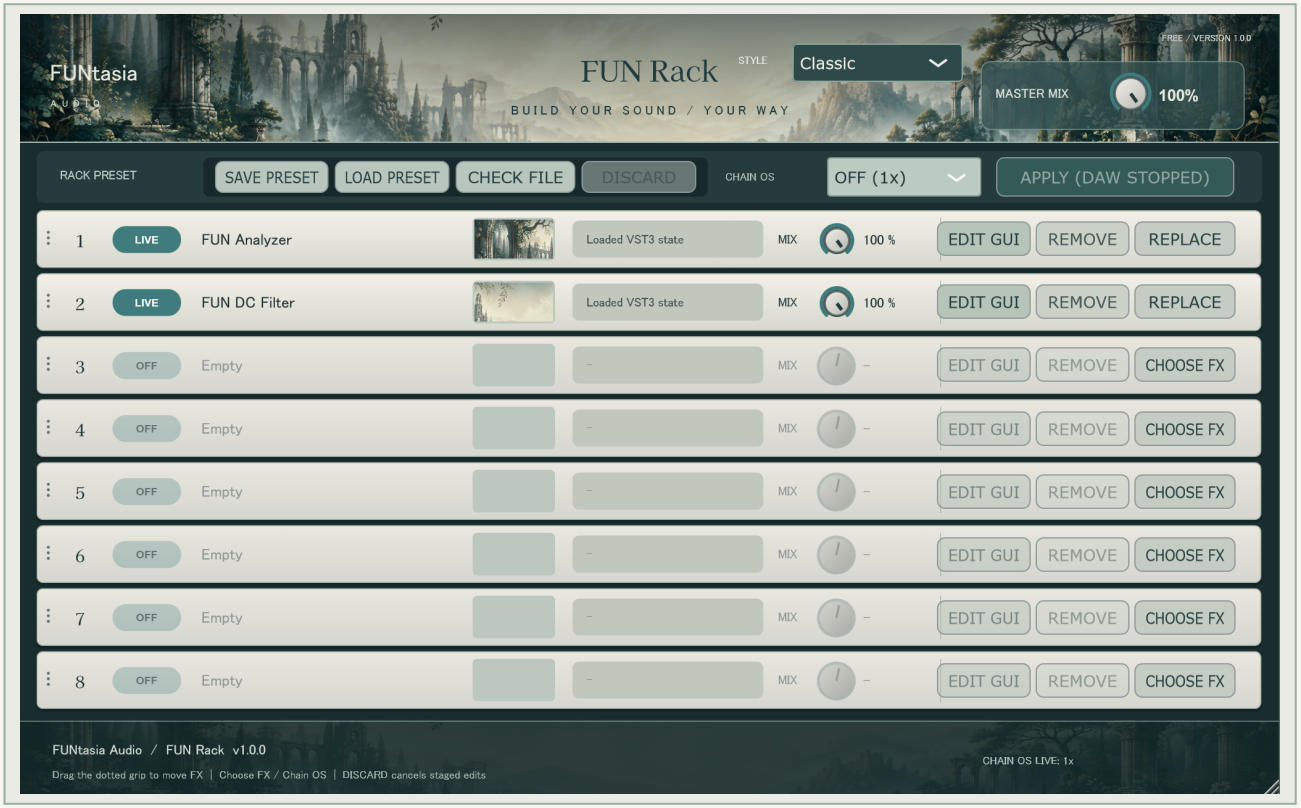


Windows VST3 ・ バージョン 1.1.0 ・ 2026年11月15日

画面の見かた

02

上段には共通操作、中央には8つのエフェクトスロットがあります。



画像は提供されたClassicテーマのGUI。画像内のバージョン表示は撮影時のものです。
上のスクリーンショットでは、1番にFUN Analyzer、2番にFUN DC Filterが読み込まれています。残りのスロットは空です。

1 STYLE
Classicと9種類のカラーテーマを選択。音声処理には影響しません。

2 MASTER MIX
ラック全体のDry/Wet。0%は入力原音、100%はエフェクトチェーン全体。

3 RACK PRESET
SAVE、LOAD、CHECK FILEでラック設定を管理します。

4 CHAIN OS
OFF (1x)／2x／4x／8x。処理変更は停止時に確定します。

5 FX SLOTS
上から順に処理される8つのシリアルスロット。

6 SLOT MIX
各スロットのDry/Wetを個別に調整します。

7 EDIT / REPLACE
読み込んだFXの画面を開く／FXを入れ替える。

8 APPLY / DISCARD
保留中の構成変更を確定／取り消します。

信号の流れ

INPUT → SLOT 1 → SLOT 2 → … → SLOT 8 → MASTER MIX → OUTPUT

最初の操作と各スロット

3ステップで使いはじめる

1 FXを選ぶ

空のスロットの CHOOSE FX を押し、利用するVST3を選択します。

2 構成を確定

変更が保留になったら、DAWを停止して APPLY を押します。DAW停止状態を検出できない場合も、自分で停止してから押してください。

3 音を整える

EDIT GUI で子プラグインを開き、各スロットの MIX と MASTER MIX を調整します。

各スロットの表示と操作

LIVE / OFF	LIVE は稼働中。OFF は稼働していない状態です。
MISSING	設定されたVST3を読み込めない場合の状態。インストールや場所を確認します。
点のグリップ	左端の点をドラッグしてスロット順を変更します。
MIX	スロット単位のDry/Wet。0%〜100%。
EDIT GUI	読み込んだエフェクトのエディターを別ウィンドウで開きます。
REMOVE / REPLACE	FXを除去／別のFXへ置き換え。保留後にAPPLYが必要な場合があります。

注：FXを選んでも、状態がLIVEになるまでは処理の確定を待つ場合があります。

プリセットと安全な適用

04

プリセットを扱う

SAVE PRESET
現在のラック状態を .frackpreset ファイルに保存します。未確定の変更がある場合は先に確定または破棄してください。

LOAD PRESET
プリセットブラウザまたはファイルから読み込み、変更を保留します。DAW停止後に適用します。

CHECK FILE
ファイル形式とチェックサムを検査します。プリセットを読み込まず、収録されたVST3の互換性も保証しません。

DISCARD
未確定の変更を取り消します。すでに稼働しているチェーンはそのままです。

APPLYと停止確認

エフェクトの交換・除去・並べ替え、Chain OSやプリセットの読み込みなど、構成変更には安全な切り替えが必要です。

1. DAWの再生を停止します。
2. 保留した変更と Chain OS の選択を確認します。
3. APPLY を押して確定します。処理中のステータス表示に従ってください。

> DAWが停止情報を通知しない場合、APPLY (DAW STOPPED) を押す操作は、ユーザー自身による停止確認を意味します。再生したまま押さないでください。

Chain OS（オーバーサンプリング）

OFF (1x)が等倍処理。2x・4x・8xを選択できます。倍率を上げるとCPU負荷やレイテンシーが増える場合があります。

PDC / MASTER MIX

MASTER MIX のドライ音はラックのPDCに合わせて遅延整合されます。

Style と保存のしくみ

元のアートワークを使う Classic と、Original Sage を含む9種類の統一カラーテーマを搭載しています。

Classic	Original Sage	Charcoal	Deep Brown	Lapis Lazuli
Lavender	Coral Red	Mikan Orange	Sakura Pink	Aquamarine

設定がまだない場合、初期テーマは Original Sage です。Classic は従来GUIの外観を維持します。

グローバルGUIテーマ設定

手動選択
Styleを手動で選ぶと、そのユーザーのPC設定へ保存されます。

新しいインスタンス
あとから挿入したFUN Rackには最後に手動選択したテーマを使います。

保存済みDAWプロジェクト
プロジェクトに保存されたStyleを優先して復元します。

既存インスタンス
ほかの開いているインスタンスの外観は自動変更しません。

プリセット／読み込み
DAWやプリセットの読み込みによってグローバル設定は書き換えられません。

StyleはGUI専用で、音声DSPやAutomationのパラメーターには追加されません。GUI倍率は65%〜150%に対応します。

検証結果と使用上の注意

06

2026年11月15日に提供されたWindowsテストログに基づく結果です。

PLUGINVAL · LEVEL 10

SUCCESS

pluginval / Strictness Level 10

VST3 VALIDATOR · EXTENSIVE

537 / 0

537 passed / 0 failed

v1.1.0 検証記録

- エディターの開閉
- Audio Processing／バス構成
- State保存と復元
- Automation・パラメーター検査
- 異常値を使ったパラメーターテスト

> これらはプラグイン規格と基本動作の検証結果です。外部VST3のすべての組合せや、全DAWにおける動作を個別に測定した結果ではありません。

参考情報

製品	FUN Rack FREE v1.1.0
形式	Windows / VST3 / Stereo
チェーン	8スロット・直列接続
プリセット	.frackpreset
GUI	Classic + 9カラーテーマ
フォント	Kaisei Opti（プラグインGUI内）

よくある確認事項

APPLYが押せない

まずFXやChain OSなどの変更が保留されているか確認します。待機中はDAWを停止してください。

FXが見つからない

VST3のインストール先とブラウザのスキャン結果を確認し、必要なら再スキャンします。

色が別プロジェクトと違う

保存済みDAWプロジェクトのStyleは、PC全体の最後の手動選択より優先されます。